

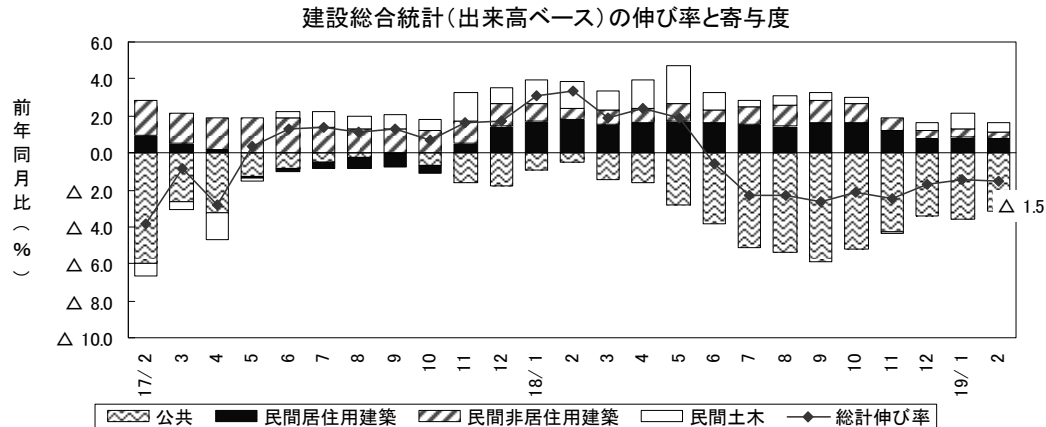
## 1. 建設投資の概況

### (1) 建設総合統計（出来高）

2月の建設総合統計を出来高でみると、全体で4兆3,470億円と前年同月比1.5%減少した。

公共は、建築が1,839億円（前年同月比9.1%減）、土木が1兆4,213億円（同7.8%減）となり、全体では1兆6,052億円（同8.0%減）となった。

民間は、建築が2兆2,174億円（前年同月比2.3%増）、土木が5,244億円（同4.3%増）となり、全体では2兆7,418億円（同2.7%増）となった。



（単位：億円）

区 分		総計	民間	建築			土木	公共
年度年月				居住用	非居住用			
年								
度	15年度	553,431	317,379	257,091	182,294	74,798	60,288	236,052
	16	529,330	326,160	269,803	186,261	83,542	56,357	203,170
	17	536,080	338,704	278,771	188,528	90,242	59,934	197,376
年	16年	533,255	323,419	266,254	185,094	81,159	57,166	209,835
	17	532,507	333,841	275,533	186,321	89,212	58,307	198,666
	18	531,035	350,651	288,068	194,400	93,669	62,582	180,385
月	18年 11月	49,409	31,480	25,934	17,553	8,381	5,547	17,929
	12	51,400	31,977	26,099	17,754	8,345	5,879	19,422
	19年 1月	40,719	25,288	20,567	13,910	6,657	4,721	15,431
	2	43,470	27,418	22,174	14,900	7,274	5,244	16,052

（前年比・％）

年	15年度	△ 6.3	0.4	0.1	△ 0.2	0.9	1.7	△ 14.1
	16	△ 4.4	2.8	4.9	2.2	11.7	△ 6.5	△ 13.9
	17	1.3	3.8	3.3	1.2	8.0	6.3	△ 2.9
年	16年	△ 5.5	1.6	3.5	1.3	9.2	△ 6.4	△ 14.7
	17	△ 0.1	3.2	3.5	0.7	9.9	2.0	△ 5.3
	18	△ 0.3	5.0	4.5	4.3	5.0	7.3	△ 9.2
月	18年 2月	3.3	6.6	5.1	5.5	4.2	13.5	△ 1.2
	3	1.9	5.9	5.1	5.2	4.8	8.8	△ 3.5
	4	2.4	6.3	4.6	4.7	4.4	14.4	△ 4.3
	5	1.9	6.8	4.5	4.3	5.0	19.0	△ 9.5
	6	△ 0.6	4.7	4.1	4.1	4.0	8.0	△ 12.7
	7	△ 2.3	4.2	4.4	4.0	5.4	2.9	△ 16.4
	8	△ 2.3	4.6	4.6	3.9	6.2	4.7	△ 16.1
	9	△ 2.7	5.2	5.4	4.7	7.0	4.0	△ 16.2
	10	△ 2.2	4.9	5.2	4.9	6.0	3.4	△ 13.4
	11	△ 2.5	2.8	3.8	3.7	3.9	△ 1.3	△ 10.7
	12	△ 1.7	2.8	2.5	2.4	2.8	3.9	△ 8.4
	19年 1月	△ 1.5	3.6	2.7	2.5	3.1	7.6	△ 8.7
次	2	△ 1.5	2.7	2.3	2.4	2.1	4.3	△ 8.0
累計	4月～2月	△ 1.3	4.4	4.0	3.8	4.6	6.0	△ 11.2

資料：国土交通省「建設総合統計」

注）平成12年度以降のデータに対して、遡及して計算結果等の見直しを行っている。

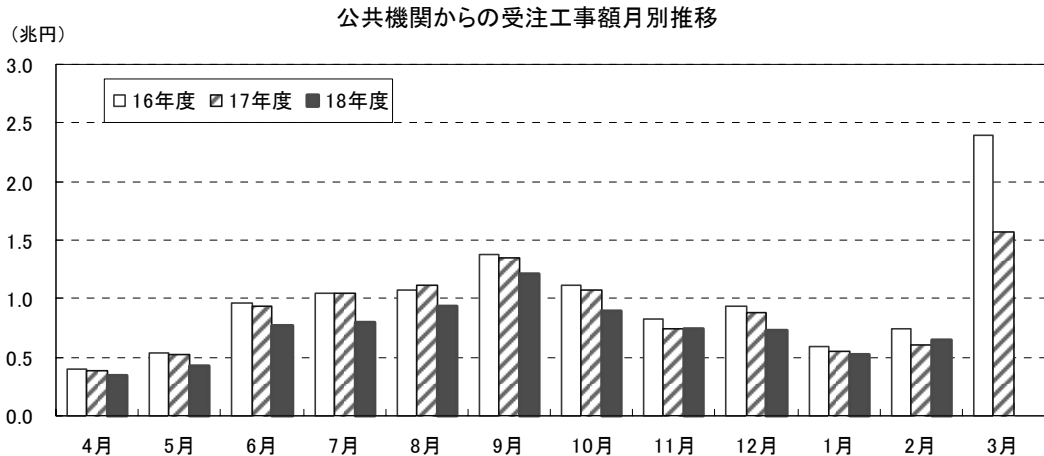
## (2) 公共機関からの受注工事

2月の公共機関からの受注工事額（1件当たり500万円以上の工事が対象。以下同じ。）は、国の機関3,402億円（前年同月比60.4%増、2ヶ月連続）、地方の機関3,092億円（同21.0%減、16ヶ月連続）となり、全体で6,493億円（同7.6%増、18ヶ月ぶり）となった。

工事分類別でみると、道路（前年同月比10.8%増、寄与度+4.2）、再開発（同15,897.5%増、寄与度+3.4）等が増加し、鉄道・軌道（同70.0%減、寄与度-3.2）、治山・治水（同22.9%減、寄与度-3.0）等が減少した。

さらに、発注機関・工事分類別でみると、国以外の機関の道路（寄与度+7.0）、国以外の機関の再開発（寄与度+3.3）等のプラスの寄与度が大きい。

2月の大手50社調査では、公共工事は前年同月比34.3%増加（2ヶ月連続）した。

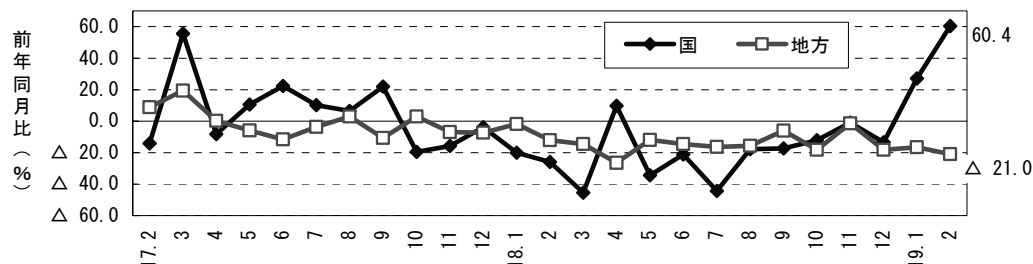


公共機関からの受注工事額（前年比・％）

区 分 年度年月		総 計	国 の 機 関			地 方 の 機 関				
			小 計	国	国以外 の機関	小 計	都 道 府 県	市 区 町 村	地 方 公 営 企 業	そ の 他
年 度	15年度	△ 17.5	△ 14.3	△ 18.8	△ 6.9	△ 19.0	△ 22.4	△ 15.0	△ 22.1	△ 20.5
	16	△ 5.6	4.1	7.9	△ 1.4	△ 10.4	△ 9.8	△ 10.9	△ 6.3	△ 15.2
	17	△ 10.2	△ 17.5	△ 23.3	△ 8.2	△ 6.1	△ 4.4	△ 10.4	19.6	△ 17.9
年	16年	△ 14.8	△ 12.0	△ 22.3	4.7	△ 16.1	△ 18.0	△ 13.5	△ 19.3	△ 17.9
	17	2.6	12.6	30.4	△ 8.9	△ 2.5	0.2	△ 6.8	21.8	△ 17.4
	18	△ 18.8	△ 28.6	△ 30.8	△ 24.8	△ 13.0	△ 14.1	△ 15.2	△ 2.1	△ 1.0
月 次	18年2月	△ 17.5	△ 25.9	△ 18.3	△ 36.5	△ 12.2	△ 13.3	△ 19.1	9.2	△ 4.3
	3	△ 34.4	△ 45.4	△ 56.3	△ 1.0	△ 14.5	△ 16.7	△ 26.7	26.6	16.0
	4	△ 12.1	9.7	7.7	14.5	△ 26.5	△ 40.0	△ 26.6	96.7	△ 42.7
	5	△ 18.4	△ 34.3	△ 35.8	△ 32.4	△ 11.9	△ 18.8	△ 13.4	7.1	97.4
	6	△ 16.4	△ 21.1	44.5	△ 62.4	△ 14.5	△ 26.0	△ 11.7	9.1	29.8
	7	△ 24.5	△ 44.4	△ 23.0	△ 63.2	△ 16.3	△ 8.6	△ 18.4	△ 33.6	△ 24.6
	8	△ 16.2	△ 17.7	△ 9.2	△ 27.3	△ 15.7	△ 29.1	△ 9.7	6.9	29.1
	9	△ 9.7	△ 17.3	△ 4.3	△ 34.6	△ 6.0	△ 7.8	△ 7.0	2.1	9.9
	10	△ 16.7	△ 12.1	△ 20.3	1.1	△ 18.2	△ 10.1	△ 31.8	△ 12.3	27.3
	11	△ 1.3	△ 0.8	8.4	△ 10.2	△ 1.5	3.6	△ 2.8	12.4	△ 47.5
	12	△ 16.8	△ 13.5	△ 28.8	4.5	△ 18.3	△ 9.7	△ 18.3	△ 47.5	△ 14.0
	19年1月	△ 4.8	27.1	25.1	29.7	△ 16.6	△ 26.3	△ 5.2	△ 19.1	△ 2.0
	2	7.6	60.4	38.1	101.1	△ 21.0	△ 16.4	△ 8.8	△ 61.8	△ 22.5
累計	4月～2月	△ 12.8	△ 9.5	△ 1.9	△ 18.6	△ 14.2	△ 15.5	△ 13.9	△ 14.5	△ 2.8

資料：国土交通省「建設工事受注動態統計調査」

機関別受注工事額の推移



政府建設投資関連指標

(単位:億円)

	公共機関からの受注工事				前払請負額 (※)	出来高 (総合統計)	公的固定資本形成
	総計	〔国の機関〕	〔地方の機関〕	大手50社			
16年度	120,127	43,227	76,900	30,111	137,354	203,170	240,064
17	107,719	35,538	72,181	24,738	129,622	197,376	240,022
18年Ⅰ期	27,166	12,010	15,156	7,779	25,759	54,167	67,019
Ⅱ	15,470	4,760	10,711	3,247	31,244	34,486	42,772
Ⅲ	29,494	7,782	21,712	5,200	34,177	37,725	47,956
Ⅳ	23,580	6,724	16,856	4,485	29,679	54,007	66,703
18年9月	12,175	3,621	8,554	2,431	12,646	14,416	
10	8,905	2,364	6,542	1,436	12,129	16,656	
11	7,369	2,089	5,281	1,426	9,071	17,929	
12	7,305	2,272	5,034	1,623	8,479	19,422	
19年1月	5,213	1,876	3,337	1,240	6,120	15,431	
2	6,493	3,402	3,092	2,310	5,778	16,052	

(前年比・%)

	公共機関からの受注工事				前払請負額 (※)	出来高 (総合統計)	公的固定資本形成
	総計	〔国の機関〕	〔地方の機関〕	大手50社			
16年度	△ 5.6	4.1	△ 10.4	△ 0.9	△ 11.1	△ 13.9	△ 11.5
17	△ 10.2	△ 17.5	△ 6.1	△ 17.8	△ 5.6	△ 2.9	0.0
18年Ⅰ期	△ 26.8	△ 40.3	△ 10.8	△ 43.2	△ 11.8	△ 2.3	1.3
Ⅱ	△ 16.0	△ 16.2	△ 16.0	△ 12.8	△ 11.7	△ 8.5	△ 5.2
Ⅲ	△ 16.2	△ 25.4	△ 12.3	△ 32.6	△ 9.7	△ 16.2	△ 13.4
Ⅳ	△ 12.5	△ 9.4	△ 13.6	△ 18.8	△ 3.1	△ 10.7	△ 8.0
18年2月	△ 17.5	△ 25.9	△ 12.2	△ 12.5	△ 8.3	△ 1.2	
3	△ 34.4	△ 45.4	△ 14.5	△ 50.2	△ 15.4	△ 3.5	
4	△ 12.1	9.7	△ 26.5	12.6	△ 17.3	△ 4.3	
5	△ 18.4	△ 34.3	△ 11.9	△ 45.5	△ 0.7	△ 9.5	
6	△ 16.4	△ 21.1	△ 14.5	△ 2.6	△ 13.2	△ 12.7	
7	△ 24.5	△ 44.4	△ 16.3	△ 51.4	△ 4.3	△ 16.4	
8	△ 16.2	△ 17.7	△ 15.7	△ 18.2	△ 13.9	△ 16.1	
9	△ 9.7	△ 17.3	△ 6.0	△ 29.0	△ 10.6	△ 16.2	
10	△ 16.7	△ 12.1	△ 18.2	△ 30.2	△ 2.0	△ 13.4	
11	△ 1.3	△ 0.8	△ 1.5	5.3	△ 5.6	△ 10.7	
12	△ 16.8	△ 13.5	△ 18.3	△ 23.1	△ 1.7	△ 8.4	
19年1月	△ 4.8	27.1	△ 16.6	24.6	△ 0.9	△ 8.7	
2	7.6	60.4	△ 21.0	34.3	△ 4.6	△ 8.0	
4月～2月	△ 12.8	△ 9.5	△ 14.2	△ 16.2	△ 7.8	△ 11.2	

資料：国土交通省「建設工事受注動態統計調査」、内閣府「四半期別国民所得統計速報」

北海道建設業信用保証(株)・東日本建設業保証(株)・西日本建設業保証(株)「公共事業前払保証統計」

注) 公的固定資本形成は、名目、原系列値。

(※) 公共機関からの受注工事が請負契約時点ベースでの請負契約の全体額を計上しているのに対し、前払請負額は前払保証契約時点ベースでの前払保証の対象となる請負金額を計上している等の理由により、必ずしも両者の傾向は一致しない。

### (3) 住宅

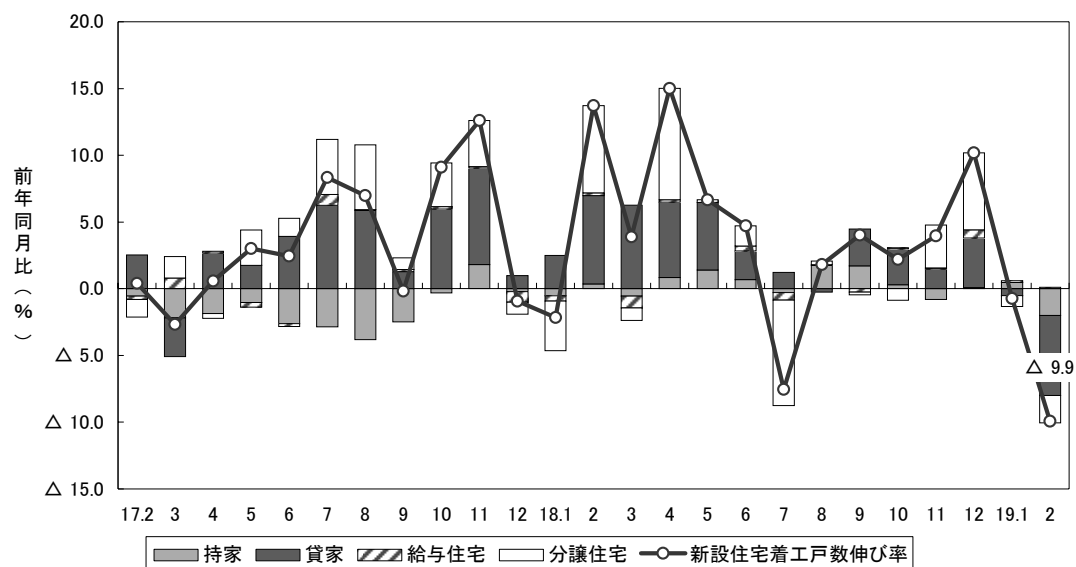
2月の着工は87,360戸。前年同月比でみると、持家、貸家、分譲住宅ともに減少したため、全体で9.9%減少（2ヶ月連続）した。

季節調整済年率換算値の推移をみると、平成18年1-3月期1,269千戸（前期比0.8%増）、4-6月期1,302千戸（同2.6%増）、7-9月期1,261千戸（同3.1%減）、10-12月期1,327千戸（同5.2%増）、平成19年1月1,253千戸（前月比3.6%減）、2月1,199千戸（同4.3%減）となった。

新設住宅着工戸数（戸、前年比・%）

区 分  年度年月		総 戸 数	総 計	持 家		貸 家	分 譲 住 宅		季節調整値 （年率換算）  総戸数 （千戸）		
				公 庫 融 資	マ ン シ ョ ン						
年	15年度	1, 173, 649	2.5			2.1	△ 31.5	0.9		5.6	2.0
		16	1, 193, 038			1.7	△ 1.6	△ 52.2		1.9	4.6
		度	17	1, 249, 366	4.7	△ 4.0	△ 34.1	10.8	6.1	11.2	
年	16年	1, 189, 049	2.5	△ 0.8	△ 44.0	3.0	5.8	1.9	—		
	17	1, 236, 175	4.0	△ 4.5	△ 42.8	8.5	6.8	12.4	—		
	18	1, 290, 391	4.4	1.5	△ 28.5	7.8	2.7	4.0	—		
月 次	18年 2 月	96, 995	13.7	1.2	△ 32.9	16.5	21.5	38.1	1, 331		
	3	94, 318	3.9	△ 1.8	△ 26.2	17.2	△ 3.0	△ 4.3	1, 236		
	4	111, 260	15.0	2.6	△ 25.6	14.3	30.0	55.8	1, 336		
	5	108, 652	6.7	4.5	△ 25.7	13.1	0.0	0.6	1, 292		
	6	114, 331	4.7	2.2	△ 30.4	5.2	5.4	9.4	1, 278		
	7	106, 649	△ 7.5	△ 1.0	△ 24.8	3.1	△ 25.5	△ 38.3	1, 237		
	8	111, 187	1.8	6.1	△ 26.1	△ 0.6	1.0	1.1	1, 286		
	9	112, 442	4.0	6.0	△ 28.1	6.8	△ 0.7	△ 2.4	1, 287		
	10	118, 360	2.2	1.2	△ 35.6	6.2	△ 2.9	△ 4.1	1, 308		
	11	115, 392	4.0	△ 3.0	△ 36.1	3.3	11.3	16.6	1, 330		
	12	107, 906	10.2	0.3	△ 32.9	8.5	20.3	28.9	1, 300		
	19年 1 月	92, 219	△ 0.7	1.8	△ 37.3	△ 1.2	△ 2.7	△ 8.6	1, 253		
	2	87, 360	△ 9.9	△ 7.8	△ 32.5	△ 14.6	△ 6.3	△ 6.9	1, 199		
	累計	4 月～ 2 月	1, 185, 758	2.7	1.4	△ 30.0	4.0	1.8	2.3	—	

新設住宅着工戸数の伸び率と利用関係別寄与度



資料：国土交通省「建築着工統計調査」

### <持家>

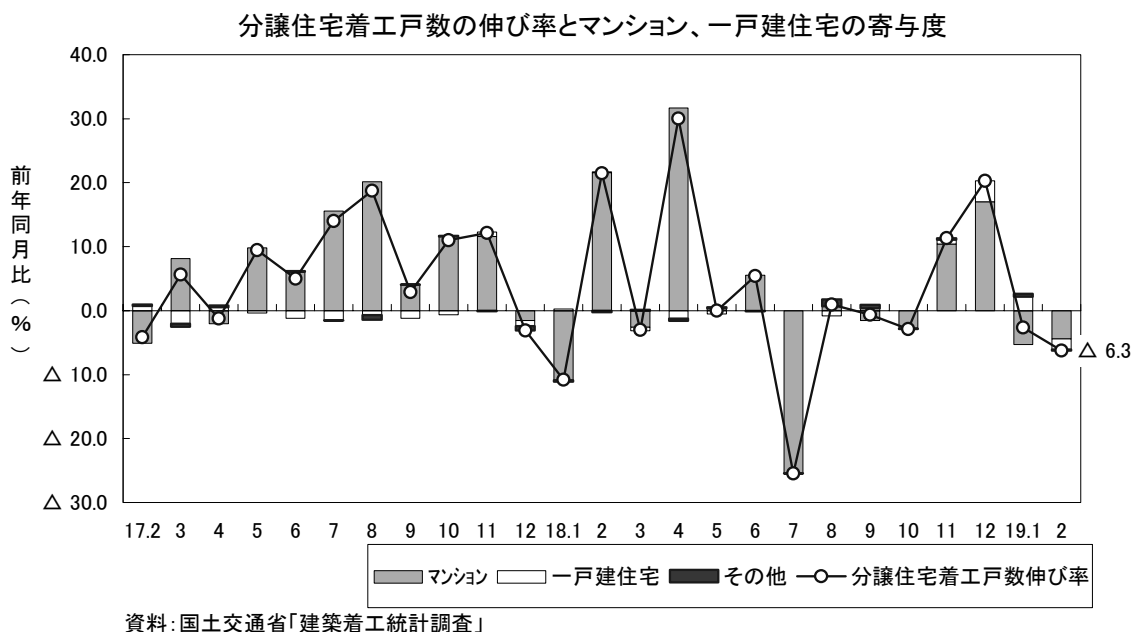
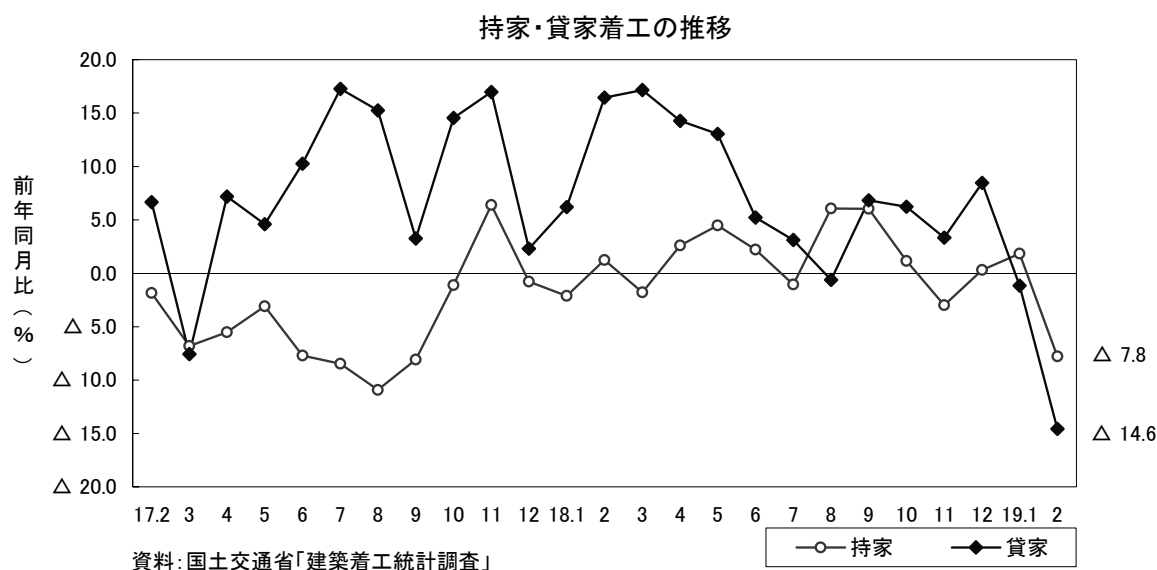
2月の着工は 22,983 戸。北陸では増加、その他の地域では減少し、全体では前年同月比 7.8%減少（3ヶ月ぶり）した。

### <貸家>

2月の着工は 34,123 戸。北陸及び四国では増加、その他の地域では減少し、全体では前年同月比 14.6%減少（2ヶ月連続）した。

### <分譲>

2月の着工は 29,623 戸。北海道、東北、中国及び沖縄では増加、その他の地域では減少し、全体では前年同月比 6.3%減少（2ヶ月連続）した。マンションは 18,926 戸で、首都圏は減少（9,470 戸、前年同月比 7.7%減、2ヶ月連続）、中部圏は減少（559 戸、同 51.1%減、先月の増加から再び減少）、近畿圏は増加（3,401 戸、同 0.2%増、先月の減少から再び増加）、その他の地域は減少（5,496 戸、同 0.4%減、4ヶ月ぶり）し、全体では 同 6.9%減少（2ヶ月連続）した。一戸建住宅は 10,635 戸で、同 4.7%減少（4ヶ月ぶり）した。



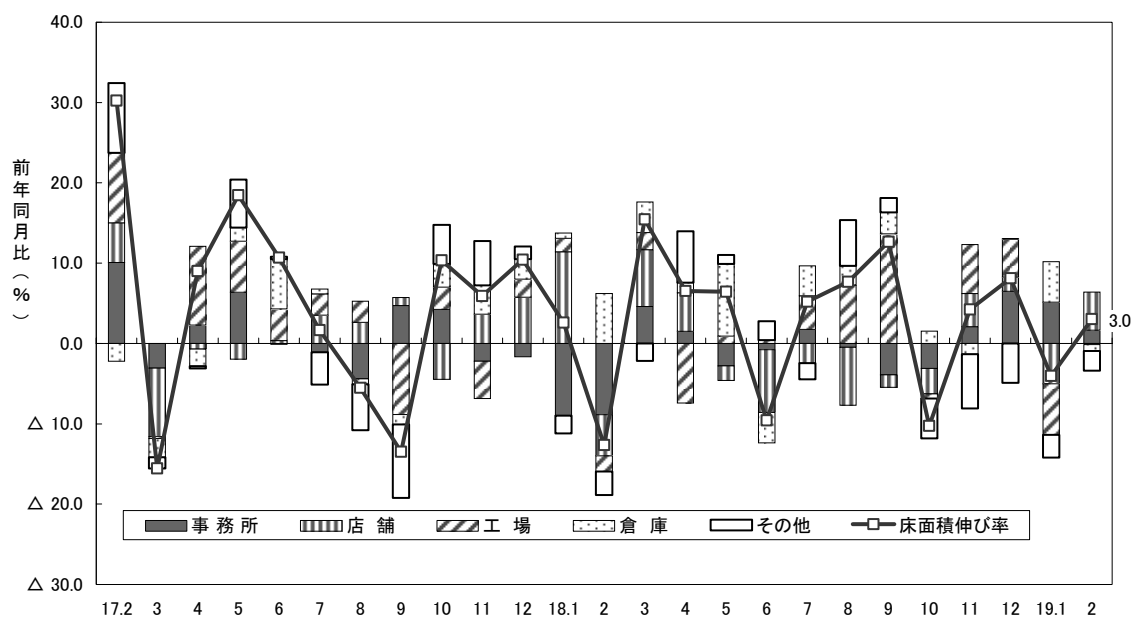
#### (4) 民間非居住建築

2月の着工床面積は505万㎡で、前年同月比3.0%増加（先月の減少から再び増加）した。

着工床面積を用途別にみると、事務所は54万㎡で前年同月比17.7%増加（4ヶ月連続）、店舗は109万㎡で同27.0%増加（先月の減少から再び増加）、工場は110万㎡で同0.6%減少（2ヶ月連続）、倉庫は76万㎡で同4.9%減少（3ヶ月ぶり）した。

日本銀行「全国企業短期経済観測調査」（平成19年3月実施）で平成19年度の設備投資計画をみると、製造業（大企業）は前年度比2.5%増加（平成18年度 前年度比15.6%増加）となり、非製造業（大企業）は同3.1%増加（平成18年度 同9.7%増加）となった。また、全産業（大企業）の生産・営業用設備判断DI（過剰-不足）をみると、「最近」は-1、「先行き」は-2となり、設備過剰感は改善傾向にある。

民間非居住用建築物着工床面積の伸び率と用途別寄与度



区 分		床 面 積					工 事 費 予 定 額					(前年比・%)	
		総 計	事 務 所	店 舗	工 場	倉 庫	総 計	事 務 所	店 舗	工 場	倉 庫		
年 度	15年度	8.0	11.2	2.5	13.7	9.4	8.8	25.1	△ 5.0	16.8	17.3		
	16	13.8	9.6	7.5	36.0	8.8	9.7	7.1	8.5	44.2	5.1		
	17	3.8	△ 4.4	9.7	6.8	16.3	6.2	△ 9.6	17.0	13.2	17.6		
年	16年	16.9	13.6	12.3	34.9	19.4	16.2	29.6	9.5	47.4	20.5		
	17	5.7	13.2	2.3	12.6	7.2	8.7	12.1	10.3	15.0	6.1		
	18	2.5	△ 9.2	△ 2.0	11.4	16.1	4.4	△ 13.2	4.9	16.8	22.5		
月 次	18年2月	△ 12.7	△ 52.0	△ 25.1	△ 9.0	77.3	△ 18.3	△ 71.4	△ 19.9	14.5	80.5		
	3	15.4	41.6	44.4	10.7	27.8	23.7	68.8	23.9	37.9	36.5		
	4	6.5	16.3	28.2	△ 24.0	10.3	18.8	54.6	49.7	△ 13.6	8.3		
	5	6.4	△ 19.8	△ 10.7	3.9	71.1	△ 1.4	△ 36.1	△ 21.3	17.6	61.8		
	6	△ 9.6	△ 8.2	△ 36.6	2.0	△ 21.6	△ 9.5	△ 18.9	△ 41.4	△ 7.3	△ 14.2		
	7	5.2	17.7	△ 12.0	19.9	28.0	2.8	36.6	△ 8.7	16.0	40.8		
	8	7.7	△ 4.3	△ 34.9	37.2	16.7	14.9	18.5	△ 26.5	63.4	19.0		
	9	12.7	△ 28.4	△ 8.1	78.4	22.4	10.7	△ 34.7	△ 2.4	76.9	22.3		
	10	△ 10.3	△ 24.9	△ 20.7	△ 2.8	12.4	△ 0.2	△ 31.8	△ 32.2	△ 9.6	30.3		
	11	4.2	26.5	25.1	35.5	△ 8.9	19.5	49.8	59.7	42.7	2.7		
	12	8.1	80.5	8.2	23.6	0.2	9.6	102.5	58.0	7.7	14.6		
	19年1月	△ 4.0	69.8	△ 22.2	△ 25.6	42.9	△ 1.6	100.5	△ 31.6	△ 0.8	66.6		
	2	3.0	17.7	27.0	△ 0.6	△ 4.9	2.7	27.4	39.2	△ 20.8	5.5		
累計 4月～2月		2.4	5.9	△ 7.4	9.2	12.5	5.6	9.5	△ 2.0	11.4	20.9		

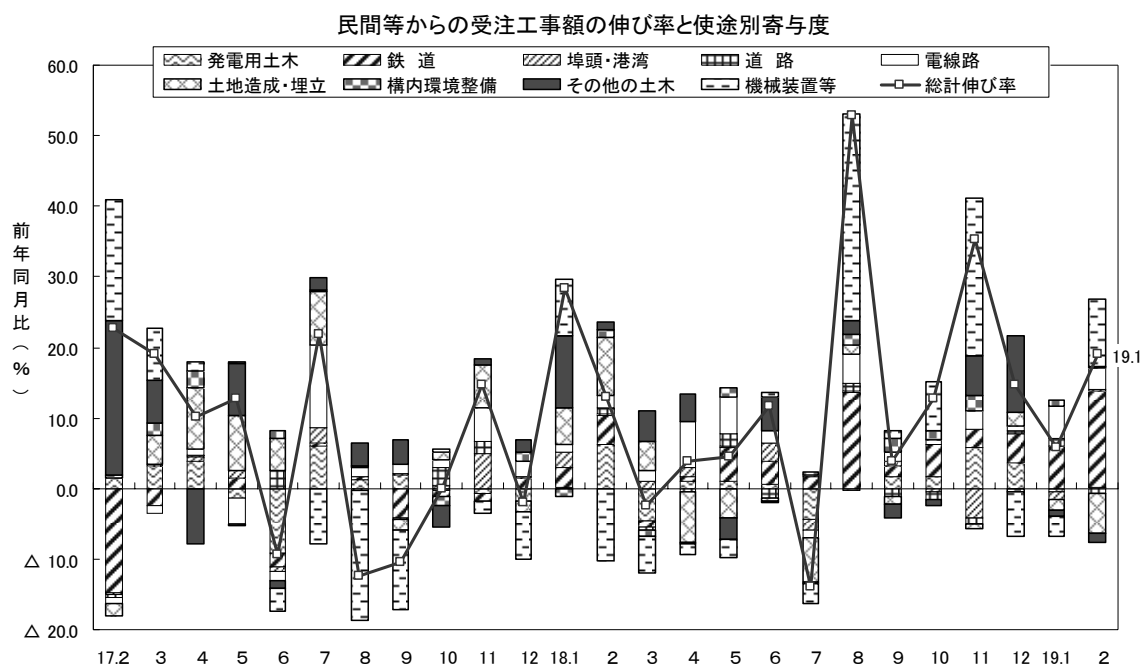
資料：国土交通省「建築着工統計調査」

## (5) 民間等からの受注工事（土木工事及び機械装置等工事）

2月の土木工事及び機械装置等工事の受注工事額（1件当たり500万円以上の工事が対象。以下同じ。）は2,969億円で、前年同月比19.1%増加（7ヶ月連続）した。

発注者別でみると、電気・ガス・熱供給・水道業（前年同月比91.9%増、寄与度+18.7）、運輸業（同70.9%増、寄与度+12.6）等が増加し、不動産業（同59.3%減、寄与度-6.5）、情報通信業（同35.7%減、寄与度-3.6）等が減少した。

工事種類別でみると、鉄道工事（寄与度+13.7）、機械装置等工事（寄与度+9.6）等が増加し、土地造成・埋立工事（寄与度-5.6）、その他の土木工事（寄与度-1.9）等が減少した。



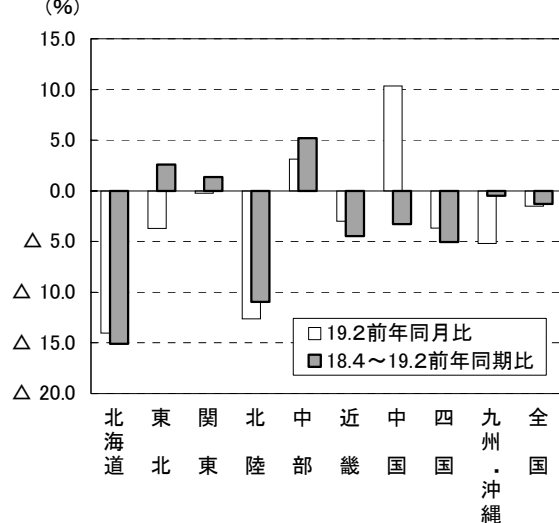
（前年比・％）

		総 計	発電用土木	鉄 道	埠頭・港湾	道 路	電線路	土地造成・埋立	構内環境整備	機械装置等
年 度	15年度	1.4	2.5	△ 8.2	△ 34.1	7.8	5.6	0.6	41.0	△ 1.7
	16	5.5	4.7	△ 11.4	4.6	△ 5.9	△ 15.2	7.8	△ 0.8	30.9
	17	3.6	△ 5.3	△ 0.8	120.6	38.1	18.0	51.0	7.2	△ 11.9
年	16年	△ 13.7	△ 9.9	△ 11.2	△ 3.6	△ 4.5	△ 14.3	15.5	△ 11.7	25.4
	17	11.4	7.2	△ 11.6	92.2	36.5	13.6	34.9	22.0	△ 3.9
	18	15.4	17.2	23.8	9.0	△ 9.8	16.4	1.1	17.2	5.3
月 次	18年2月	12.9	231.7	36.0	31.6	120.0	20.5	161.9	50.7	△ 19.4
	3	△ 2.4	△ 76.1	△ 3.3	133.7	△ 36.9	25.8	49.5	△ 30.6	△ 14.4
	4	3.9	23.4	6.2	103.6	△ 28.0	43.9	△ 49.4	△ 3.1	△ 4.8
	5	4.6	87.7	46.1	9.8	256.8	75.1	△ 32.7	30.2	△ 6.2
	6	11.7	37.9	21.3	333.6	△ 41.1	14.2	△ 2.8	△ 5.7	1.8
	7	△ 14.0	△ 68.6	17.0	△ 66.4	4.1	△ 5.7	△ 52.3	12.5	△ 8.7
	8	52.8	△ 7.6	81.5	21.8	57.7	33.3	14.2	44.2	79.1
	9	3.9	39.0	10.1	81.9	△ 42.1	13.9	△ 11.5	84.1	2.9
	10	12.7	130.7	36.2	△ 38.9	△ 32.7	3.1	△ 0.6	52.8	16.2
	11	35.3	276.9	16.3	△ 81.9	△ 40.2	18.7	△ 6.0	85.0	61.9
	12	14.8	247.4	28.5	△ 0.3	37.3	7.0	24.5	△ 11.5	△ 14.4
	19年1月	5.8	△ 24.7	49.3	△ 51.4	141.8	31.0	△ 16.8	37.6	△ 7.0
	2	19.1	2.0	100.7	11.5	△ 51.7	32.5	△ 47.3	7.7	25.2
累計	4月～2月	12.0	25.0	36.9	△ 15.5	△ 9.2	18.9	△ 21.7	24.4	11.1

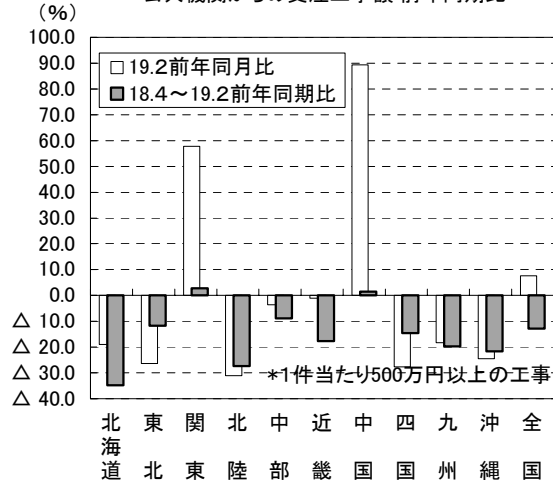
資料：国土交通省「建設工事受注動態統計調査」

## (6) 地域別動向

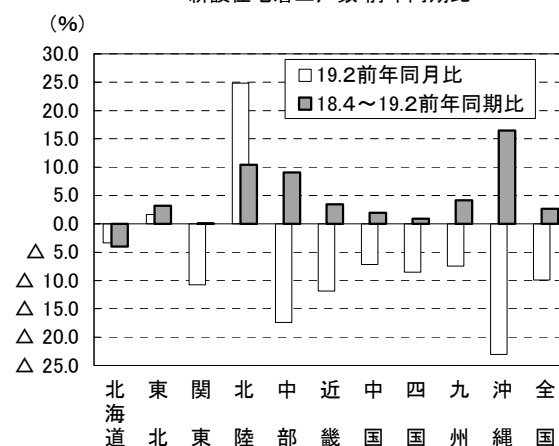
建設総合統計出来高 前年同期比



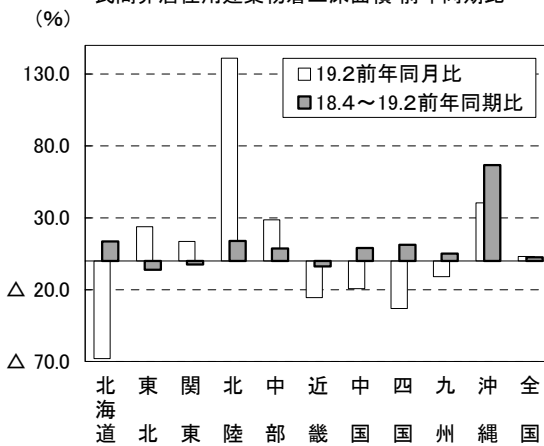
公共機関からの受注工事額 前年同期比



新設住宅着工戸数 前年同期比



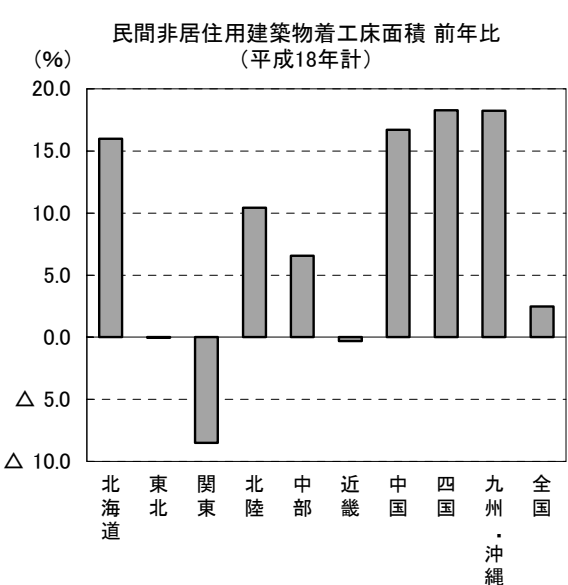
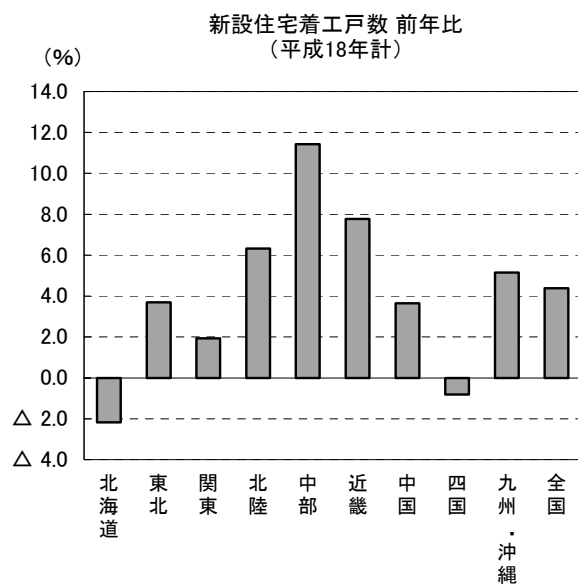
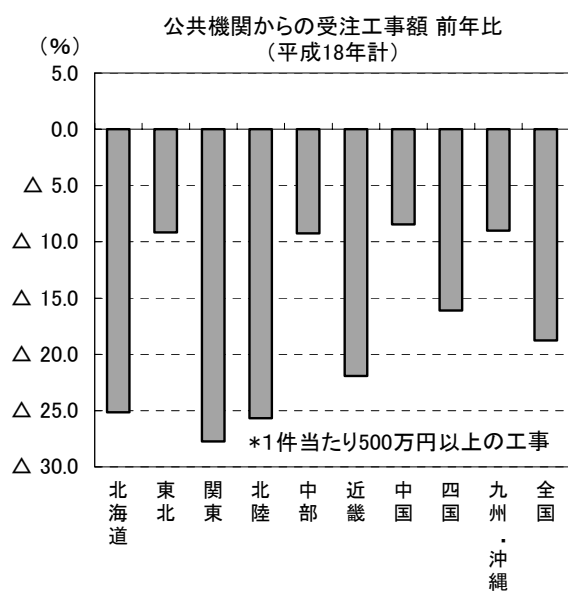
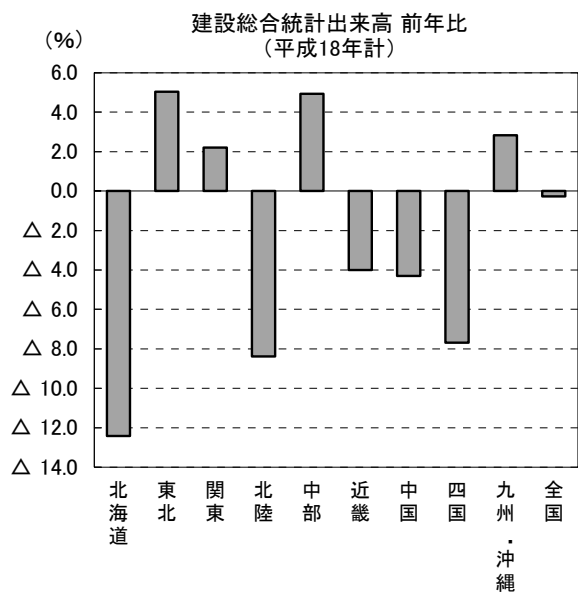
民間非居住用建築物着工床面積 前年同期比



区分	投資	受注・着工					企業	労働			
	建設総合統計 4月～2月	公共機関受注 4月～2月	民間非居住用建築物 4月～2月	新設住宅 4月～2月	民間等受注(土木・機械) 4月～2月	建設業倒産件数 4月～2月	建設技能労働者不足率 (6職種計・原数値) 2月	有効求人倍率 (季調済) 2月			
地域	前年比 (%)	前年比 (%)	前年比 (%)	前年比 (%)	前年比 (%)	前年比 (%)	%	対前年増減	倍	対前月増減	
北海道	△ 15.1	△ 34.9	13.6	△ 4.0	△ 10.4	△ 4.4	△ 0.6	0.6	0.60	0.00	
東北	2.6	△ 11.8	△ 6.3	3.2	19.0	11.3	△ 1.3	△ 1.8	0.84	△ 0.02	
関東	1.4	2.7	△ 2.5	0.0	14.3	△ 9.1	3.3	3.6	1.18	△ 0.01	
北陸	△ 10.9	△ 27.3	14.0	10.4	16.2	32.8	△ 0.7	△ 0.8	1.29	△ 0.08	
中部	5.2	△ 8.9	8.6	9.1	△ 9.7	16.1	1.0	1.5	1.60	0.00	
近畿	△ 4.5	△ 17.6	△ 3.9	3.4	23.4	24.1	0.9	△ 2.2	1.11	△ 0.02	
中国	△ 3.3	1.5	9.0	1.9	37.4	50.0	1.1	0.3	1.17	△ 0.01	
四国	△ 5.1	△ 14.6	11.2	0.9	△ 16.0	52.9	0.3	△ 3.4	0.91	△ 0.01	
九州	△ 0.5	△ 19.8	5.1	4.2	13.5	15.1	2.0	0.8	0.79	△ 0.01	
沖縄	—	△ 21.7	66.7	16.5	47.3	116.7	1.3	1.3	0.42	0.03	
全国	△ 1.3	△ 12.8	2.4	2.7	12.0	10.3	0.7	0.2	1.05	△ 0.01	

資料：国土交通省「建設総合統計」、「建設工事受注動態統計調査」、「建築着工統計調査」、「建設労働需給調査」、帝国データバンク「全国企業倒産集計」、厚生労働省「一般職業紹介状況」

注) 建設総合統計の「九州」欄は、沖縄を含む値となっている。  
建設技能労働者不足率は、プラスは不足、マイナスは過剰を意味する。  
労働に関する指標の対前年増減、対前月増減の単位はポイント。



区 分 地 域	投 資	受注・着工 ベ ー ス		
	建 設 総 合 統 計	公 共 機 関	民 間 非 居 住 用 建 築 物	新 設
	平成18年計	受 注 平成18年計	平成18年計	住 宅 平成18年計
	前年比 (%)	前年比 (%)	前年比 (%)	前年比 (%)
北海道	△ 12.4	△ 25.1	16.0	△ 2.2
東 北	5.0	△ 9.2	△ 0.0	3.7
関 東	2.2	△ 27.7	△ 8.5	1.9
北 陸	△ 8.4	△ 25.7	10.4	6.3
中 部	4.9	△ 9.2	6.6	11.4
近 畿	△ 4.0	△ 21.9	△ 0.3	7.8
中 国	△ 4.3	△ 8.4	16.7	3.6
四 国	△ 7.7	△ 16.1	18.3	△ 0.8
九 州 ・ 沖 縄	2.8	△ 9.0	18.2	5.2
全 国	△ 0.3	△ 18.8	2.5	4.4

資料：国土交通省「建設総合統計」、「建設工事受注動態統計調査」、「建築着工統計調査」